



World Karate Federation General Secretary Office News Letter vol.39

Edition February 7th, 2017

フランス パリ出張

伝統と革新

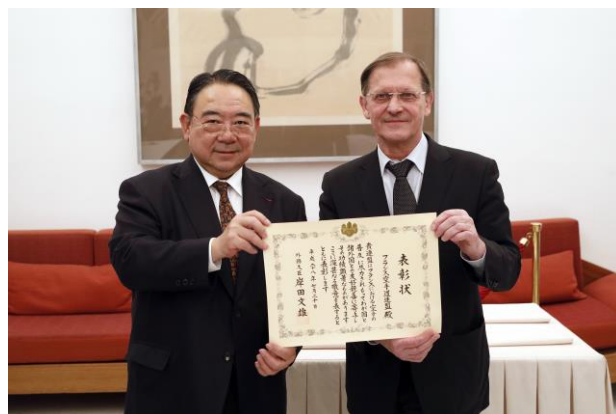
1月27日(金)～29日(日)まで、プレミアリーグ・パリ大会が開催されました。本年よりKARATE1イベントはプレミアリーグとシリーズAに分けられ、プレミアリーグは決勝戦・3位決定戦が世界に生中継されています。

大会前日、プレミアリーグとは直接関係ありませんが、空手にとってたいへん意義深いレセプションがありました。このたびフランス空手連盟が岸田外務大臣から表彰を受け、在フランス日本大使館主催の式典において、木寺昌人大使よりフランス連盟ディディエ会長に表彰状が手渡されたのです。フランス連盟が「空手を通じて日本文化の発信、日本と諸外国との文化交流に大きく貢献したこと」を称えたもので、スポーツを通じた国際交流・平和貢献は、まさにオリンピックが目指すところでもあります。

昨年8月、IOC総会において空手が東京オリンピック追加種目として承認された直後、WKFは世界192の加盟国・地域に対し以下のキーワードとその意味するところを発信しました。

キーワードとは、“TRADITION(伝統)”と“INNOVATION(改革・革新)”で、WKFは伝統武道としての空手、特に礼と節を重んじる空手の精神とその伝統を守りながら、技術水準や選手の健康管理、競技規定、さらに空手を取り巻くあらゆる環境諸条件について不断の改革努力を続けていくとの意味です。

フランスは世界大会でも1位、2位を争う競技力



木寺特命全権大使とディディエ会長。パリの在フランス日本大使館にて。

の高さで知られていますが、その一方で空手を日本の伝統文化としてとらえていなければ、今日の普及もなかったでしょう。WKFとしては、伝統と革新の両面において、オリンピック種目としてふさわしい空手の位置づけを確たるものにしていきたいと考えています。

予選方法は審議継続

プレミアリーグ・パリ大会に伴いWKF理事会、オリンピック準備委員会の会議が開催されましたが、注目を集めている東京オリンピックの予選方法と組手の体重別階級については、2018年ユースオリンピックの予選方法と共に、IOCと詰めるべき部分が残されており、審議継続中です。

世界空手連盟 事務総長

奈藏稔

世界空手連盟 事務総長事務所

〒105-0001 東京都港区虎ノ門1-8-10 セイコー虎ノ門ビル7階
電話 03-3519-8520 FAX 03-3519-8521 wkf@wkf-gs.jp